



豪華さではなく心地よさを追求したハンプトンスタイルの住まい

## EXTERIOR

自然環境を考慮したフォルムと材料の選択



▲ プラットフォーム工法で建てられたこの住宅は、南北に長い大きな敷地の南寄りに配置され、玄関は北側にある。



▲ 南側にはプールと芝庭が広がり、その先の道路沿いにフレイザー川が流れている。南向きで川岸という立地による強風、日照対策として、軒の出を深くし、外装にウェスタンレッドシダーとシリカ石を、窓やドアに頑丈なツガ材を用いている。

### 入り江の広大な風景に馴染む外観デザイン

バンクーバーの市内を流れ、B.C.州で重要な水系であるフレイザー川の入り江近くに建つこの住まいのデザインインスピレーションは、「ハンプトンスタイル」です。

北米の東海岸で見られる伝統的なデザインで、風化されたナチュラルな素材感と勾配屋根の組み合わせが特徴的。延床面積465m<sup>2</sup>という大きさにもかかわらず、自然豊かな川岸の風景に溶け込んでいます。

### 自分らしさを表現したインテリア

ご家族は30代夫婦と子供2人。仕事・子育てに多忙なご夫妻が望んだ「ハンプトンスタイル」は、見た目の華やかさではなく暮らしやすさ居心地のよさが追求され、自然体で過ごすことができるデザインです。その基準となるのが「自分らしさ」。内装にはフローリングやストーン、タイルを使い、色調はブラウンとホワイトでコーディネート。また、シャンデリアや暖炉を設置するなど、自然素材とクラシカルなイメージをうまく用いて調和させています。

# PLANNING

日当たり、眺望のよい南側に生活空間を配置



室内に陽光が降り注ぐとともに、川面が輝くフレイザー川が眺められるように、南側に日常の生活空間を配置している。メインフロアにはリビングやダイニング、キッチンを、2階にはマスターベッドルームとバスルームを配し、大きな窓を設けている。内外部の境界線をなくすだけでなく、玄関ホールや階段室と一体化した開放的なオープンLDKスペースは、エンジニアードウッド「パラレル・ストランド・ランバー」の梁材を使用することによって実現した。





---

所在地：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー市

設計：スチュワート・ホーワード

竣工：2011年10月

Photo & Report：[Peter Powles](#)

**【無断転載禁止】**

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。